

タイトル	漆掻きの技術伝承と漆山の保護育成	
概要	里山林の有効活用策として、ウルシ掻きの伝統技術伝承をすすめるとともに、漆山の保護育成を図る。	
管理方法・技術的視点	<p>漆山の保護育成(植栽、管理)、漆かき技術の伝承等、伝統工芸を保全・発信する活動を展開。里山林活動を通じて木や漆をテーマとした「価値」を作り出すことを目指している。漆山の保全再生活動を軸にして次の事業に力を入れて取り組んでいる。</p> <p>(1)漆の苗の植栽・育成活動 (2)漆掻き技術の伝承活動 (3)森の再生活動の支援 (4)漆・間伐材など地域資源を用いた商品開発 (5)漆・木工などの伝統技術を用いた商品開発 (6)自然・伝統をテーマとしたイベントの開催、交流の場の提供。</p> <p>活動に当たっては、地元で間伐活動を行っているコミュニティ「森のなかま」との連携により、草刈り、伐木、山の整備に関する知識や技術、道具などの提供をうけながら、安全で確実な活動を進めている。</p>	 <div data-bbox="1038 622 1281 775" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>写真: 保全作業で出た材を使って開発された文房具などの商品</p> </div>
備考	<p>任意団体として2010年に設立。地域の伝統技術の継承や自然資源を活用した新たな価値創造を目的とし、漆をテーマにしながら植栽・育成活動、放置林の有効活用研究、漆工・木工技術を用いた商品開発など一連の取組みを行っている。また、交流や情報発信活動なども行い幅広い分野の知識と技術の融合を試みている。</p>	 <p data-bbox="1238 972 1372 1218">第1回活動での漆の苗の植栽の様子(2011年11月)(上)と育成状況(2012年9月)(下)</p> 
場所・主体	神奈川県小田原市・漆の木から広がる未来	
URL等	http://fields.canpan.info/organization/detail/1380271963#attached	